令和5年

建設文教委員会

12月13日

豊明市議会

建設文教委員会会議録

令和5年12月13日

午前10時00分 開会

午前10時58分 閉会

1. 出席委員

委員長	いとう ひろし	副委員長	鈴木 智和
委員	こんどう のぶお	委員	服部 龍一
委員	武谷 としお	委員	毛受 明宏
委員	清水 義昭		
議長	鶉飼 貞雄		

2. 欠席委員

なし

3. 職務のため出席した議会事務局職員の職、氏名

議会事務局長	浅井 俊一	議事課長	深草 広治
議事課長補佐 兼議事担当係長	寺島 慎二		

4. 説明のため出席した者の職、氏名

市長	小浮 正典	副市長	土屋 正典
教育長	藤井 和久	経済建設部長	伊藤 正弘
教育部長	高木 安司	産業支援課長	塚谷 友昭
農業政策課長	加藤 直美	土木課長	星子 恭士
都市計画課長	中野 忠之	下水道課長	外山 紀元
学校教育課長	秋永 亘正	生涯学習課長	相羽 敏明
新給食センター準備室長	矢野 優		

5. 傍聴議員

岡島 ゆみこ	青木 けんじ	中堀 りゅういち	浅井 たかお
近藤 ひろひで	郷右近 修	林 ゆきひろ	三浦 桂司
月岡 修一	一色 美智子	堀内 ちほ	ふじえ 真理子

6. 傍聴者

一般傍聴者 2名

午前10時開会

○建設文教委員長（いとうひろし議員） おはようございます。定刻に参集いただき、ありがとうございます。

ただいまより建設文教委員会を開会いたします。

会議に先立ちまして、市長より挨拶をお願いします。

市長。

○市長（小浮正典君） 皆様、おはようございます。

本日の建設文教委員会に付託されました案件は、6つの議案でございます。慎重なる審査をいただきますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

以上です。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） ありがとうございます。

続いて、議長より挨拶をお願いします。

○議長（鶴飼貞雄議員） 皆様、おはようございます。

今日の建設文教委員会なんですけど、先日の健康福祉でもちょっといろいろとありましたが、極力、質疑に関しては、合理的かつ建設的な質疑に努めていただきますようよろしくお願いいたします。

以上です。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） ありがとうございます。

これより会議を開きます。

ここでお諮りいたします。市長は自席待機といたしたいが、御異議ありませんか。

（異議なしの声あり）

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 御異議なしと認めます。よって、市長は自席待機を願います。

なお、市長におかれましては、答弁を求める機会がある場合には出席をいただきますので御承知願います。

（市長退席をなす）

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 本日の傍聴については、申合せに従い15名以内とし、委員長において一般傍聴者の入室を許可いたします。

本日の議事につきましては、本委員会に付託されました案件につきまして、お手元に配付いたしました議題に従い会議を進めます。

なお、当局におかれましては、反問権を行使される場合は、意思表示を明確にされ、論点を整理して反問されるようお願いいたします。また、反問を終了するときも、意思表示

を明確にされるようお願いいたします。

初めに、議案第83号 豊明市福祉体育館、体育施設及び豊明文化広場の指定管理者の指定についてを議題といたします。

本案件につきまして、理事者より簡潔に説明を求めます。

相羽生涯学習課長。

○生涯学習課長（相羽敏明君） それでは、議案第83号 豊明市福祉体育館、体育施設及び豊明文化広場の指定管理者の指定について説明をいたします。

この案を提出いたしますのは、豊明市福祉体育館、体育施設及び豊明文化広場につきまして指定管理者を指定するため、必要があるからでございます。

今回、指定管理者に管理を行わせる公の施設は、豊明市福祉体育館、体育施設及び豊明文化広場でございます。

指定管理者となる団体は、愛知県名古屋市中区栄一丁目16番6号、シンコースポーツ中部株式会社、代表取締役、石崎健太でございます。

指定の期間は、令和6年4月1日から令和9年3月31日までの3年間でございます。

以上で説明を終わります。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 理事者の説明は終わりました。

これより質疑に入ります。

質疑のある方は挙手を願います。

こんどう委員。

○こんどうのぶお委員 様式2の項目評価表のD-7に事業計画、自主事業の福祉体育館や体育施設が市民の……。いいですか。市民のスポーツ振興に寄与する提案とありますが、どのような提案がありましたか。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 相羽課長。どうぞ。

○生涯学習課長（相羽敏明君） もう一度、質問、お願いできますか。

（様式2の項目評価表のの声あり）

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 様式、幾つでした。

○こんどうのぶお委員 様式2。項目評価表ってありますよね。D-7、D-7です。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） こんどう委員、ごめんなさい。様式2というのは、何の様式でしょうか。

○こんどうのぶお委員 何の様式……。豊明市福祉体育館、体育施設、文化広場及び老人福祉センターの項目評価表っていうやつですけど。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） これ、皆さん、これ、お持ちですか。これ、議

題にはございませんので、この辺はちょっと質問を控えたいと思います。

ほかに質疑はございますか。

清水委員。

○清水義昭委員 シンコースポーツさんのほうから入札のときに何か新しい御提案などはありましたか。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 答弁願います。

高木部長。

○教育部長（高木安司君） サービス向上につきましては、機器の導入入替えやICTに対応したサービスの提供や、老人福祉センターについては、高齢者以外の人たちの利用促進やフレイル予防など高齢者に配慮したサービスの提供、文化会館についても、ケータリングサービスの紹介など、施設の……。

（文化広場の声あり）

○教育部長（高木安司君） すいません。文化広場のほうは、キャンプ場がありますので、デイキャンプ場が。ケータリングサービスの紹介など、利用促進に図ることを提案していただいております。

以上です。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） ほかにございませんか。

こんどう委員。

○こんどうのぶお委員 これ、シンコースポーツさんの経営状態があまりよくないということだったんですけど、その辺をお聞きしたら、親会社が、これ、シンコースポーツ中部さんがやってまして、親会社さん、シンコースポーツというところが見えるんで大丈夫だというような、そんな話聞いたんですけど、親会社の経営状況って把握されてるんですか。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 相羽課長。

○生涯学習課長（相羽敏明君） 審査委員会の場で、ホームページでシンコースポーツ中部の経営状況、確認をしました。全てが情報開示されているわけではございませんけれども、経営には問題ないというようなことで、その場に見えました税理士の先生に聞いたところ、特に問題ないというようなことでございましたので、我々としても問題ないというふうに把握をしております。

終わります。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） ほかにございませんか。

（進行の声あり）

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 以上で質疑を終結し、討論に入ります。

討論のある方は挙手を願います。

こんどう委員。

○**こんどうのぶお委員** 議案第83号 豊明市福祉体育館、体育施設及び豊明文化広場の指定管理者の指定について。

福祉体育館や文化広場、勅使グラウンドを指定管理とすることで、利用者や市民の方のようなメリットがあったのでしょうか。文化広場は宿泊利用を廃止してしまいましたが、勅使グラウンド周辺は、市のスポーツ拠点として最適な場所であります。市の重要なスポーツ拠点としての活用、PRはしっかりできているのでしょうか。効果検証をすべきであります。

9月議会の条例改正でも、事業者が利益を上げれるように時間を区切って条例改正をしております。さらに、改修後にPFIの運営を考えるのであれば、それは認めることができません。また、福祉体育館だけではなく、老人福祉センターや児童館までも含めてしまうことは問題があります。反対討論とします。

○**建設文教委員長（いとうひろし議員）** こんどう委員は反対討論ですよ。

○**こんどうのぶお委員** はい。

○**建設文教委員長（いとうひろし議員）** ありがとうございます。

じゃ、ほかにございませんか。

毛受委員。

○**毛受明宏委員** 議案第83号 豊明市福祉体育館、体育施設及び豊明文化広場の指定管理者の指定について、賛成の立場で討論いたします。

シンコースポーツさんは、耳につくほどシンコースポーツさんというのは活躍はされてきたと思います。これがまた継続ということになります。やはり新発想というんですかね、そのために指定管理をしているというところがありますので、新しい事業の発想をしっかりと出してもらい、引き出してもらい、そういうところをしっかりとお願いしたいというのと、一番接するのは利用者というところでもありますので、その辺の声もしっかり拾って次の契約のほうへつなげていただきたいと思います。賛成討論といたします。

○**建設文教委員長（いとうひろし議員）** ほかにございませんか。

清水委員。

○**清水義昭委員** 賛成の立場で討論します。

先ほどありましたけども、新しい提案というか、ということで、本会議質疑でもありましたけども、トレーニング機器の導入だとか、あとICTのほうの導入の促進、それから、ケータリングサービスなどの提案があったということで、利用者さん、たくさん見えます

ので、利用者さんがより使いやすくなるような形で進めていただきたいなというふうに思いますし、いろんなスポーツ事業に参加している皆さん、お見えになるんですけど、利用料金のことでちょっといろいろお話を受けてますので、そういうところも一応考慮していただきたいなということを申し添えまして、賛成といたします。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） ほかにございませんか。

（進行の声あり）

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 以上で討論を終結し、採決に入ります。

議案第83号は原案のとおり決することに賛成の方の挙手を求めます。

（賛成者挙手）

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 賛成多数であります。よって、議案第83号は、賛成多数により原案のとおり可決すべきものと決しました。

続きまして、議案第84号 豊明市農業政策計画検討委員会設置条例の制定についてを議題といたします。

本案件につきまして、理事者より簡潔に説明を求めます。

加藤農業政策課長。

○農業政策課長（加藤直美君） 議案第84号 豊明市農業政策計画検討委員会設置条例の制定についてを御説明いたします。

この案を提出するのは、市における農業政策の計画策定に際し、内容を検討するために農業政策計画検討委員会を設置する必要があるからでございます。

主な制定内容を御説明いたしますので、1枚おめくりください。

第1条では、当該委員会の設置について、第2条では、所掌事務について定めています。

第3条では、委員会の委員を15名以内とし、委員を構成する組織について定めています。

第4条から7条では、委員長、会議、部会、関係者の出席等について定めています。

第8条では、守秘義務、第9条では、委任について定めています。

附則といたしまして、この条例は令和6年4月1日から施行します。

また、本条例の制定に伴い、豊明市附属機関設置条例の一部を改正し、地域農政特別対策事業推進協議会及び人・農地プラン検討会を削除いたします。

以上で説明を終わります。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 理事者の説明は終わりました。

これより質疑に入ります。

質疑のある方は挙手を願います。

こんどう委員。

○こんどうのぶお委員 豊明市はどのような農業政策を目指しているのでしょうか。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 答弁願います。

加藤農業政策課長。

○農業政策課長（加藤直美君） 豊明市においては、名古屋市に隣接している都市近郊農業でございます。ですので、そういった地の利を生かした持続可能な農業政策を展開していきたいと考えております。

以上です。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） ほかにございませんか。

こんどう委員。

○こんどうのぶお委員 この委員会は何を検討する委員会なんのでしょうか。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 答弁願います。

加藤農業政策課長。

○農業政策課長（加藤直美君） 所掌事務に規定されてるとおり、農業振興地域整備計画及び地域農業経営基盤強化促進計画、いわゆる地域計画と言われるものでございますが、について計画の策定に関することでございます。

具体的には、農業振興地域整備計画は、農業の担い手の確保や育成方法、優良農地として保全をしていく場所などの検討を想定しております。

地域計画につきましては、アンケート調査や地域での協議結果を基に、農業の将来の在り方、地域内の農業を担う者、10年後に目指す地域の農地利用を示した地図などの検討を行うことを想定しております。

以上で説明を終わります。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） ありがとうございます。

ほかにございませんか。

こんどう委員。

○こんどうのぶお委員 地域農政特別対策事業推進協議会は何を議論していたのでしょうか。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 答弁願います。

加藤農業政策課長。

○農業政策課長（加藤直美君） 主に認定農業者及び新規認定就農者の認定に関わる計画の審査、認定について行っておりました。

以上です。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） ありがとうございます。

ほかにございませんか。関連で。

こんどう委員。

○**こんどうのぶお委員** 認定農業者、就業者は何人いますか。あと、増やす予定でしょうか。

○**建設文教委員長（いとうひろし議員）** 加藤農業政策課長。

○**農業政策課長（加藤直美君）** 令和5年4月1日現在で13経営体でございます。
以上です。

○**建設文教委員長（いとうひろし議員）** ほかにございませんか。
清水委員。

○**清水義昭委員** 今の地域農政特別対策事業推進協議会ですけども、これはなくして、第1号のほうですかね、農業振興地域整備計画のほうでやるというようなふうに理解しましたけど、実際、この前にあった地域農政特別対策事業推進協議会というのは、どれぐらいの頻度で開かれていたものなんでしょうか。

○**建設文教委員長（いとうひろし議員）** 答弁願います。
加藤農業政策課長。

○**農業政策課長（加藤直美君）** 回数は、具体的にはちょっと把握し切れてないんですけども、認定農業者とか新規認定就農者の方の認定を以前は年1回程度開催してたというふうに記憶しております。ですが、認定農業者や新規認定就農者の方を認定する会議体は、平成27年度以降、地域農業再生協議会という協議会に移行したため、今現在としては、地域農政特別対策事業推進協議会は開催しておりません。

以上です。

○**建設文教委員長（いとうひろし議員）** ほかにございませんか。
武谷委員。

○**武谷としお委員** 条例の3条の2で関係団体から選出された者、市が委嘱する委員の件なんですけど、前回の議案等質疑通告の中で人数のほうをお伺いしました。これ、農振除外をするときに関わる人が農業委員会なんですけれども、その方が5名とか、あと、同意を得るために、愛知用水の土地改良区の方とか大脇の改良区の方、沓掛の管理組合の方とか入る可能性もあるんでしょうか。

○**建設文教委員長（いとうひろし議員）** 答弁、お願いします。
加藤農業政策課長。

○**農業政策課長（加藤直美君）** まず、農振除外するに当たり、法律的に市からJAさんと農業委員会、あと愛知用水土地改良区に意見の聴取をいたします。ですので、通常です

とそういった形でやってくんですけれども、今回の条例で設置します委員会につきましては、全体見直しという大きなくくりでございますので、そういった中で、あえてこのメンバーに加えさせていただいているところでございます。

以上です。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） ほかにございませんか。

こんどう委員。

○こんどうのぶお委員 これをどうやって進行管理をしていくんでしょうか。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 答弁願います。

加藤農業政策課長。

○農業政策課長（加藤直美君） 今回の2つの計画は、総合計画のような進行管理を行う性質の計画ではございません。農業振興地域整備計画の管理内容は、農用地区域の変更、いわゆる除外となります。地域農業経営基盤強化促進計画、地域計画の管理内容は、地域内の農業を担う方となります。どちらも個別具体的な話となるため、今まで同様に法的な手続にのっとりた形にて、先ほど御説明しました農業委員会、JAさん、愛知用水に意見聴取を行って、そうした上で県の同意を得ることが法的な手続でございます。そうした形で管理を行ってまいりますので、そのため、委員会での進行管理を行う予定はございません。

しかしながら、どちらの計画もおおむね5年ごとに見直す必要性があるため、その際には、この委員会にて計画時の内容と現状の比較をした上で、必要であれば計画を改定することになるかと思われま。

そうした意味では、進行管理を行うということとなり、先日の議案質疑の際、部長の発言の趣旨はこうした内容であったことを補足説明いたします。

以上です。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） ほかにございませんか。

こんどう委員。

○こんどうのぶお委員 市民公募がないのはなぜでしょうか。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 加藤農業政策課長。

○農業政策課長（加藤直美君） 公募委員を入れない理由でございますが、この計画検討委員会の所掌であり、策定に関することを検討する農振整備計画と地域計画は、計画策定時に土地所有者の方にアンケートを実施し、広く意見聴取を行います。

また、2つの計画では、農業における専門的な知識が必要であるため、内部で検討した結果、公募委員を委嘱対象とはしておりません。

以上です。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） ほかにございませんか。

清水委員。

○清水義昭委員 第3条の第3項のところに委員の任期があるんですけど、これ、第2条の各号に掲げる事項の計画の策定が終了したときまでということになってるんですけど、第2条を所掌事務、1号、2号、3号、それぞれ事務がありますけど、これというのは、1号、2号、3号、重複して会議の中で検討していくんでしょうか。だとしたら、ずっと任期が終わらないことになっちゃうので、お願いします。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 答弁願います。

加藤農業政策課長。

○農業政策課長（加藤直美君） 現時点では、地域計画につきましては令和6年度の開催です。これは令和6年度のみで終了いたします。

農振整備計画につきましては、7年度の途中から8年度にかけて開催予定でございますので、ですので、今のところ計画の重複予定はございませんので、委員の委嘱についても別々という形になるかと思われま。

以上です。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） ほかにございませんか。

こんどう委員。

○こんどうのぶお委員 ほかの市の状況ってどうなんでしょうか。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 答弁願います。

加藤農業政策課長。

○農業政策課長（加藤直美君） この計画検討委員会は、法律上、設置が義務づけられてる委員会ではございません。ですので、他市町について調べてみましたところ、全く同じものはございませんでした。ただし、似たような類似の委員会につきましては、県内は2市町ございました。

以上です。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） ほかにございませんか。

（進行の声あり）

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 以上で質疑を終結し、討論に入ります。

討論のある方は挙手を願います。

こんどう委員。

○こんどうのぶお委員 議案第84号 豊明市農業政策計画検討委員会設置条例の制定につ

いて。

豊明市の農業政策は貧弱であります。耕作放棄地も増加しており、認定農業者も減っております。豊明は自然の多いまちでしたが、この数年で開発が進み、どんどん緑化が減ってきています。豊明市民憲章でも、郷土を愛し、住みよい緑のまちをつくりましょうとあります。豊明の農業にしっかり取り組んでいただくためにも、策定した計画の進行管理やPDC Aサイクルをしっかり回していくようにお願いします。

さらに、市内農業の振興は地権者の方だけではなく、一般の市民の方にとっても、市内の景観や住居環境、自給率にも影響があります。一般の市民の方にも分かりやすく伝えて、検討委員会で御意見を聴取いただけるようお願いして、賛成といたします。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） ほかにございませんか。

清水委員。

○清水義昭委員 賛成の立場で討論します。

地域計画だとか整備計画の作成をする機関ということで、豊明市で農業をやるとなると、なかなか面積も多くないので難しい部分もあるかと思いますが、非常にコンパクトなまちで、それでも農業を担っていただけるような方々がお見えになるということで、もうかる農業って言ったらいけないんですけども、長く続けていただけるような形で何とか計画をうまくつくっていったらなと思いますので、よろしくお願いします。

以上です。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） ありがとうございます。

ほかにございませんか。

（進行の声あり）

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 以上で討論を終結し、採決に入ります。

議案第84号は原案のとおり決することに御異議ありませんか。

（異議なしの声あり）

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 御異議なしと認めます。よって、議案第84号は全会一致により原案のとおり可決すべきものと決しました。

続きまして、議案第85号 豊明市下水道事業経営検討委員会設置条例の制定についてを議題といたします。

本案につきましては、既に本会議場で外山下水道課長より提案説明を受けておりますので、直ちに質疑に入りたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

（異議なしの声あり）

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 御異議なしと認めます。よって、直ちに議案質

疑に入ります。

質疑のある方は挙手を願います。

武谷委員。

○武谷としお委員 設置条例の第2条、所掌事務なのですが、こちらの委員会のほうは、(1)、(2)、それぞれ別々の委員会ということでよかったのでしょうか。1個終わったらまた別の委員会が開かれるという形でしょうか。

○建設文教委員長(いとうひろし議員) 答弁願います。

外山下水道課長。

○下水道課長(外山紀元君) 審議する内容につきましては今後詰めてまいりたいと思っておりますけども、理想を言いますと、1つのテーマで1つ答申をいただいて、次に、委員会に移っていきたいというふうに考えております。

以上です。

○建設文教委員長(いとうひろし議員) ほかにございませんか。

こんどう委員。

○こんどうのぶお委員 第3条の委員の構成なんですけど、前回、商工会とかJAの方ということで、2番目の地域の活動団体の方ですか、商工会とかJAの方って下水道事業と関係があるのでしょうか。

○建設文教委員長(いとうひろし議員) 答弁願います。

外山下水道課長。

○下水道課長(外山紀元君) 委員の選定については、またこれから詰めるところありますけども、豊明市の下水道について客観的に意見いただける方を選ぼうとしておりますので、現在の職務とか状況にかかわらず、下水道の使用しているしていないにかかわらず意見をいただこうと思って、委員を選定しようと考えております。

以上です。

○建設文教委員長(いとうひろし議員) ほかにございませんか。

清水委員。

○清水義昭委員 今、これからという御答弁があったところで恐縮なんですけども、本会議質疑のときに、市民公募のほうを1名入れるというようなお話があったと思うんですけど、市内には、下水道の入っているところと入っていないところとあるんですけど、それはどういうふうを選定していこうとしているのでしょうか。

○建設文教委員長(いとうひろし議員) 答弁願います。

外山下水道課長。

○下水道課長（外山紀元君） 委員7名以内ということで定めておりますけども、その中には、下水道地域の方、下水道が入ってない地域の方も見えますけども、公募については特に決めておりません。委員会の中でバランスが取れればと考えております。

以上です。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） ほかにございませんか。

こんどう委員。

○こんどうのぶお委員 今回の関連。女性委員とかは入れる予定はあるんでしょうか。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 答弁願います。

外山下水道課長。

○下水道課長（外山紀元君） 豊明市の理想といいますか、3割だったかな、7人の委員ですので、理想を言えば3名ぐらいの女性を入れたいと考えております。

以上です。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） ほかにございませんか。

こんどう委員。

○こんどうのぶお委員 この条例の第1条で、幅広く外部の意見を求めてあるんですけど、それにしては委員が7人ということで、何ででしょうか。少ないと思います。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 答弁願います。

外山下水道課長。

○下水道課長（外山紀元君） 近隣市ですとか先進都市の下水道関連の同様の委員会の状況も調べております。支障のない委員会運営が可能と思われる人数と考えておりますが、例えば、県外ですけども、大きな四日市市とか川崎市でも7名以内という委員でやっておりますし、近隣の長久手市、岡崎市というところも7名以内で行っておりますので、運営に支障がないと考えております。

以上です。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） ほかにございませんか。

こんどう委員。

○こんどうのぶお委員 豊明市公共下水道事業計画というこれは、以前のとよあけ安心下水道プランのことなんですか。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 答弁願います。

外山下水道課長。

○下水道課長（外山紀元君） 委員のおっしゃるとおり、下水道の中期的な計画であります令和3年から10年間の計画の下水道経営戦略、別の名前がとよあけ安心下水道プランと

言いますけども、こちらに掲げます事業の実施計画というのがございますので、これ、中間見直しというのが大きなテーマで検討してまいりたいと思っております。

以上です。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） ほかにございませんか。

清水委員。

○清水義昭委員 本会議質疑の答弁の中で、経営戦略の見直しを行うというような旨の御回答があったと思っておりますけども、経営戦略という意味で、今、市街化調整区域のほうは、下水道が基本的には入っていないというふうになってるんですけど、戦略の中で、例えば、既存宅の多いところのそういう地域に本管を持っていくとか、そういうようなことも含めての検討になるということによろしいですか。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 答弁願います。

外山下水道課長。

○下水道課長（外山紀元君） 委員のおっしゃるとおり、豊明市としては、まだ未普及地域というのがございまして、計画上まだ普及が進んでない地域もございしますが、そういった点の整備方法についても、今後こういった委員会でまず検討して、その後、財政計画というのに入りたいと思っておりますので、大きなテーマとして考えていきたいと思っております。

以上です。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） ほかにございませんか。

こんどう委員。

○こんどうのぶお委員 これ、下水道料金の値上げの検討もこの委員会で行われるということによろしいのでしょうか。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 外山下水道課長。

○下水道課長（外山紀元君） 事業計画をまず見直して、財政計画を立て直しまして、現状でも繰入れに頼ったり、経費回収率が100%に達してないという状況でもありますので、下水道使用料の在り方というのも十分な審議をしてまいりたいと考えております。

以上です。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） ほかにございませんか。

こんどう委員。

○こんどうのぶお委員 この委員会の開催の頻度ってどのぐらいになるのでしょうか。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 答弁願います。

外山下水道課長。

○下水道課長（外山紀元君） 1つのテーマで最低3回は委員会を開催したいと考えてお

ります。スタートは6年度中を考えております。

以上です。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） ほかにございませんか。

（進行の声あり）

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 以上で質疑を終結し、討論に入ります。

討論のある方は挙手を願います。

武谷委員。

○武谷としお委員 賛成の討論をしたいと思います。

下水道のほうは、黒字になることはなかなか難しいと思いますが、経営状況をしっかり再確認していただき、また経営戦略もこの委員会でしっかり見直しをしていただくことをお願いしまして、賛成といたします。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） ほかにございませんか。

こんどう委員。

○こんどうのぶお委員 議案第85号 豊明市下水道事業経営検討委員会設置条例の制定について、今回の検討委員会の所掌事務に下水道使用料が入っていることが気になります。下水道料金を安易に値上げしないよう、コスト削減や経営努力に努めていただきたいと思います。

また、下水道経営計画では、安易に公共下水を広げることは避けるようにお願いします。

検討委員会では、市民公募を入れることはもちろん、アンケート調査、グループヒアリングなどを行って、市民の意見はできるだけ広く聴いて努めていただくことを要請として、賛成といたします。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） ほかにございませんか。

清水委員。

○清水義昭委員 賛成の立場で討論します。

先ほど、調整区域のほうへの下水道をどうするのかというのも1つの大きなテーマということをおっしゃられてましたけども、やっぱり既存宅が非常に多いところというのは、下水道を、本管をできれば来てほしいなということを望んでおっしゃる方々もたくさんお見えになりますので、そちらのほうの検討はぜひお願いしたいというふうに思います。

その際に、恐らくですけど、都市計画税とか、その辺の在り方をどうするのかということにもなろうかと思っておりますので、市全体のほうでそういった検討をまたお願いしまして、賛成といたします。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） ほかにございませんか。

毛受委員。

○毛受明宏委員 議案第85号 豊明市下水道事業経営検討委員会設置条例の制定について、賛成の立場で討論いたします。

豊明市の下水道は、もうちょうど平成元年前後で一気に境川流域のほうが進捗いたしまして、ちょうど年齢でいうと傷み始める頃ということもありますので、その辺の維持管理というところを、これ、ここで経営が終わりというわけではありませんし、せつかく令和2年度から企業会計に変わったというところがありますので、しっかりその辺を、重点を押さえていただいて、賛成といたします。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） ほかにございませんか。

（進行の声あり）

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 以上で討論を終結し、採決に入ります。

議案第85号は原案のとおり決することに御異議ありませんか。

（異議なしの声あり）

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 御異議なしと認めます。よって、議案第85号は全会一致により原案のとおり可決すべきものと決しました。

続いて、議案第90号 豊明市空家等対策協議会設置条例の一部改正についてを議題といたします。

本案件につきまして、理事者より簡潔に説明を求めます。

中野都市計画課長。

○都市計画課長（中野忠之君） それでは、議案第90号 豊明市空家等対策協議会設置条例の一部改正について御説明いたします。

この案を提出するのは、空家等対策の推進に関する特別措置法の一部改正に伴い、同法を引用する規定に条ずれが生じ、規定を整理する必要があるからです。

それでは、内容について御説明いたしますので、1枚おめくりください。

豊明市空家等対策協議会設置条例の第1条中「第7条」を「第8条」に、第2条中「第6条」を「第7条」に改めるものです。

附則としまして、この条例は公布の日から施行いたします。

以上で説明を終わります。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 理事者の説明は終わりました。

これより質疑に入ります。

質疑のある方は挙手をお願いします。

こんどう委員、ちょっと早いよ。

こんどう委員。

○こんどうのぶお委員 これ、変わったところの具体的な……。何条が変わったんでしょうか。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 何で。書いてある。

○こんどうのぶお委員 3条。いい、じゃ、分かりました。

これ、条ずれだけじゃないんじゃないんでしょうか。これ、3条が入ったって言われたんですけど、これ、第4条も変わってるんじゃないんでしょうか。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） お答えできますか。

中野課長。

○都市計画課長（中野忠之君） こちらの基となっております法律が、空家等対策の推進に関する特別措置法、こちらのほうの第7条に空家等対策計画のことが法律のほうに記載されております。こちらのほうが、法律のほうが変わりまして、第7条から第8条に変わっております。

次に、第2条中にあります空家等対策の推進に関する特別措置法の第6条。

（基法が6条から7条の声あり）

○都市計画課長（中野忠之君） 基の法律の6条が7条に、7条が8条に変わったというために、こちらのほうの法令を引用しております設置条例のほうの条例も変わったということになっております。

以上です。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） ほかにございませんか。

（進行の声あり）

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 以上で質疑を終結し、討論に入ります。

討論のある方は挙手を願います。

（進行の声あり）

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 以上で討論を終結し、採決に入ります。

議案第90号は原案のとおり決することに御異議ありませんか。

（異議なしの声あり）

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 異議なしと認めます。よって、議案第90号は全会一致により原案のとおり可決すべきものと決しました。

続いて、議案第91号 令和5年度豊明市一般会計補正予算（第9号）についてのうち、本委員会所管部分についてを議題といたします。

本案件につきまして、理事者より簡潔に説明を求めます。

加藤農業政策課長。

○農業政策課長（加藤直美君） それでは、議案第91号 令和5年度豊明市一般会計補正予算（第9号）のうち、農業政策課所管分について御説明いたします。

歳出から説明いたしますので、28、29ページをお開きください。

最上段、6款1項1目 農業委員会費、農業委員会事業の説明欄、農業委員会委員等報酬は、年額加算報酬分の財源である農地利用最適化交付金の内示があり、当初予算との差額を増額するものです。

その下、2目 農業総務費、農業総務人件費につきましては、当初予算積算時と現在の人員配置の差により増額するものです。

その下、3目 農業振興費、農業振興事業の説明欄、新規就農者育成総合対策経営開始資金補助金は、新規就農者の経営開始を支援する補助金となります。

続きまして、歳入を説明しますので、12、13ページをお開きください。

中段、15款2項5目 農林水産業費県補助金の右側説明欄、農地利用最適化交付金は、先ほど歳出で御説明しました農業委員会委員等年額加算報酬分の財源になるものです。

その下、新規就農者育成総合対策経営開始資金補助金は、同様に歳出で説明しました補助金の財源になるものです。

以上で農業政策課所管分の説明を終わります。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 塚谷産業支援課長。

○産業支援課長（塚谷友昭君） 続いて、産業支援課分について御説明申し上げます。

歳出、28ページ、29ページを御覧ください。

最下段、7款1項1目 商工総務費、ふるさと納税事務事業です。226万1,000円は、ふるさと納税の寄附額、上半期の実績を基に不足が見込まれる返礼品等を増額するものです。

歳入、12ページ、13ページを御覧ください。

最下段、17款1項1目 一般寄附金です。右側説明欄、ふるさと豊明応援寄附金376万1,000円は、先ほどの歳出の説明と同様、寄附金額の増額によるものです。

以上で説明を終わります。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 外山下水道課長。

○下水道課長（外山紀元君） 続きまして、下水道課所管分について説明申し上げますので、補正予算書の30ページをお開きください。

中段の8款4項5目 都市下水路費282万円の増額は、下水道事業会計への繰出金で、人件費の補正増に対応するための増額です。

以上で説明を終わります。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 秋永学校教育課長。

○学校教育課長（秋永亘正君） 続きまして、学校教育課分について御説明いたします。

歳出について主なものを御説明いたしますので、30ページ、31ページをお開き願います。

下段、10款1項2目 教育費、教育総務費、事務局事務事業、右側説明欄、電算関係委託料145万2,000円は、通知表や指導要録を電子システムで管理しているところ、特別支援学級についても電子システムで管理する機能を追加するための費用です。

32ページ、33ページをお開きください。

中段、10款2項2目 教育振興費、小学校教育振興事業、右側説明欄、消耗品費4,800万円は、4年ごとに改訂される指導者用の教科書及び指導書等の購入費です。

次に、歳入について御説明しますので、12ページ、13ページをお開きください。

下段、17款1項 寄附金、右側説明欄、教育費寄附金600万円は、市内企業様からの寄附で、歳出の教育振興事業において財源振替を行うものです。

次に、債務負担行為補正について御説明しますので、6ページをお開きください。

下から3段目、栄調理場調理業務委託事業2億7,482万4,000円は、令和6年8月から予定している学校給食の調理業務を委託するための費用に係る限度額です。

以上で説明を終わります。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 相羽生涯学習課長。

○生涯学習課長（相羽敏明君） それでは、続きまして、生涯学習課所管の補正予算について説明をいたします。

補正予算書34、35ページをお開きください。

上段の10款4項6目 文化広場費の増額44万2,000円は、昨今の物価高騰に伴う文化広場の指定管理者への支援金でございます。

その下、5項2目 体育施設費の増額771万3,000円は、同じく物価高騰に伴う福祉体育館の指定管理者への支援金でございます。

次に、補正予算書6ページを御覧ください。

第3表 債務負担行為補正でございます。

下から2つ目、福祉体育館及び体育施設に係る指定管理者の指定及び、最下段にございます、文化広場に係る指定管理者の指定でございます。

期間は、いずれも令和6年度から令和8年度までの3年間とし、限度額は、それぞれ3億2,893万5,000円及び3,127万3,000円でございます。

以上で生涯学習課所管分の説明を終わります。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 矢野新給食センター準備室長。

○新給食センター準備室長（矢野 優君） それでは、新給食センター準備室所管分の歳出について説明いたしますので、補正予算書の34、35ページを御覧ください。

中段の10款 教育費、5項3目 用地関連整備工事965万7,000円は、新給食センターの用地取得に関連し、農振除外の要件として、県より指導もありました農地を転用するための工事や、隣接農地の排水機能を維持するための工事等を実施するための費用となります。

次に、新給食センター用地購入費として1億5,505万2,000円を計上しております。

続いて、7ページを御覧ください。

第4表 地方債補正の追加の欄の最下段、新給食センター用地購入事業1億3,950万円は、先ほど説明しました用地購入費に対し、90%の充当率で市債を発行するものになります。

以上で説明を終わります。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 星子土木課長。

○土木課長（星子恭士君） 続きまして、土木課が所管するものについて御説明しますので、補正予算書5ページを御覧ください。

第2表、繰越明許費の追加です。

2行目、8款 道路維持事業の4,656万2,000円は、前後駅前広場整備事業で入札不調などにより発注時期の見直しを行ったことによるものです。

その下の河川維持修繕事業3,295万1,000円は、河川敷広場整備工事で愛知県が実施する河川工事との工程調整により年度内完了が困難なため、繰越しを行うものです。

以上で土木課所管分の説明を終わります。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 理事者の説明は終わりました。

先ほど……。

相羽生涯学習課長。

○生涯学習課長（相羽敏明君） すいません、先ほど私、数字を読み間違えたと思われまので、訂正をさせていただきます。

6ページの債務負担行為の補正でございます。

福祉体育館及び体育施設に係る指定管理者の指定、金額は2億2,893万5,000円、こちらに書いてあるとおりでございます。申し訳ございません。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 理事者の説明は終わりました。

これより質疑に入ります。

質疑については、ページ数を示してからお願いいたします。

質疑のある方は挙手を願います。

こんどう委員。

○こんどうのぶお委員 29ページ、6款1目の農業委員会委員等報酬で71万1,000円、これの増加の理由、人数とか時間とか単価、教えていただけますか。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 加藤農業政策課長。

○農業政策課長（加藤直美君） 今回の内示は、令和4年度1年間の農地利用最適化活動の活動実績によるものでございます。この交付金につきましては、国の総額に対して各市町村のポイント制で額が決定しますので、詳細については把握しておりません。

以上です。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） ほかにございませんか。

（進行の声あり）

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 以上で質疑を終結し、討論に入ります。

討論のある方は挙手を願います。

毛受委員。

○毛受明宏委員 一般会計補正予算（第9号）について、賛成の立場で討論いたします。

コロナ禍で、給食センターということで用地購入費等載っております。この間の議会報告会でもいろいろ意見を聞きまして、臭いとかそういうところの問題ということで、まだその地域には話だけしかいってないはずなんですけど、実は、私もこの30年ぐらい、パン工場と給食センターの間ぐらいに住んでますので。

（いい匂いの声あり）

○毛受明宏委員 匂い、今日はこれ、あれかなって、最近の流行語じゃないですけど、あれかな、あれかなというふうで、ちょっと頭の中を想像を利かすぐらいの匂いはしてきますが、そう悪臭とは私は思っておりません。しかしながら、それを害と思われる方はいると思いますので、その辺を丁寧に御説明を今後はしていただきたい。

あともう一つ、5ページのほう、河川費ということで、これ、維持修繕の境川の公園ということで、これ、県のほうの竹刈り工事と合わせてということで行って、その後の処置というところなんですけど、ちょっと1つ心配しているのが、これを今、実際に、県のほうが発注、4か年目が発注されています。その後に豊明市のほうが公園化で入ります。これ、5か年計画というところがありますので、例えば来年、ひょっとして県のほうが発注して、また公園化が先過ぎたかなとか、そういうちょっとした入れ違いみたいなところがひょっとして起きる可能性もあるかもしれないので、その辺はしっかり調整していただいて、今、中島区、阿野区のほうでは、あの辺に公園ができるということで期待度は上がっておりますので、しっかり皆さんの声に応えていただけるようお願いを申し上げまして、

賛成の討論といたします。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） ほかにございませんか。

こんどう委員。

○こんどうのぶお委員 91号、豊明市一般会計補正予算書（第9号）、反対の立場で討論します。

新給食センターの用地については、沓掛の下高根という北部の1か所の買取りであって、PFIで進めることが前提になっている土地であるため、賛成できません。

また、その土地にある既存の小屋とかそういったものを撤去することに対しても、1,000万近くかけることも認めることができません。

さらに、栄調理場の業務委託、前回に引き続き、さらに4年延長という予算ですが、これまでの委託で特に成果が上がっていないどころか、何も業務が増えていないのに年間約1,700万円も増額して外部に発注することは、甚だ問題であります。

民間に進めることで市にノウハウがなくなり、民間の言いなりになって金額がどんどん上がってしまっています。過剰な民間丸投げの体質を改めるように要請しまして、反対といたします。

以上です。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） ほかにございませんか。

清水委員。

○清水義昭委員 賛成の立場で討論させていただきます。

質疑が閉まってしまったので本会議質疑のほうから拾いますけれども、まず、ふるさと納税の件ですけれども、こちらのほうが上半期ベースで、前年度比で1.2倍以上になっているということで、ポータルサイトを2つから4つに増やして、その効果が出ているよというような形ですけれども、豊明市、いいものたくさんありますので、たくさんいろんなところでアピールしていただいて、たくさんまたふるさと納税、頂くような形にして、何とか頑張っていたきたいなというふうに思います。

それから、土木ですね、前後駅前デッキの改修の工事が繰越しで今回上がってきているんですけども、御説明では、入札不調によって発注の時期を見直すというような御説明がありましたけど、恐らくですけど、例えば、年度の後半ぐらいい入札をかけたとかということをする、皆さん御存じのように、年度末に向かって工事ってめちゃくちゃ道路とかやっているの、入札かからない、人工が足りないとかということ、で応札いただけないということが多分あると思います。

今後のことになりますけど、こういう工事の関係の入札を応募するときに、例えばです

けど、工事は5月、6月ですよみたいな感じでやると、もしかしたら少し安価で受けてくれる可能性がありますので、ちょっとそういうことも御検討いただきたいなということで、ほかは質疑がなかったなので、賛成とします。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） ほかにございませんか。

武谷委員。

○武谷としお委員 賛成の立場で討論いたします。

ちょっと質問ができなかったんですけど、ごめんなさい。指定管理者さんへの支援金、しっかり、やっぱり電気代とかガス代とか、水道代も含めて今後上がってきますので、今後もずっと支援のほうをしていただきたいと思いますので、賛成といたします。

○建設文教委員長（いとうひろし議員） ほかにございませんか。

（進行の声あり）

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 以上で討論を終結し、採決に入ります。

議案第91号のうち本委員会所管部分については、原案のとおり決することに賛成の方の挙手を求めます。

（賛成者挙手）

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 賛成多数であります。よって、議案第91号のうち本委員会所管部分については、賛成多数により議案のとおり可決すべきものと決しました。

（原案の声あり）

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 原案のとおりね、可決することに決しました。

続いて、議案第94号 令和5年度豊明市下水道事業会計補正予算（第2号）についてを議題といたします。

本案につきましては、既に本会議場で外山下水道課長より提案説明を受けておりますので、直ちに質疑に入りたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

（異議なしの声あり）

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 御異議なしと認めます。よって、直ちに質疑に入ります。

質疑のある方は挙手を願います。

（進行の声あり）

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 以上で質疑を終結し、討論に入ります。

議案第94号は議案のとおり決することに御異議ありませんか。

（原案の声あり）

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 原案のとおり。討論もなかったね。

（進行の声あり）

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 以上で質疑を終結し、討論に入ります。

討論のある方は挙手を願います。

（進行の声あり）

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 以上で討論を終結し、採決に入ります。

議案第94号は原案のとおり決することに御異議ありませんか。

（異議なしの声あり）

○建設文教委員長（いとうひろし議員） 御異議なしと認めます。よって、議案第94号は全会一致により原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上で、本委員会に付託されました案件の審査は終了いたしました。

お諮りいたします。委員会報告書については私に一任願えますか。

（異議なしの声あり）

○建設文教委員長（いとうひろし議員） ありがとうございます。

委員会報告書については、例に従い提出をさせていただきます。

慎重な御審査ありがとうございました。これにて建設文教委員会を閉会いたします。

午前10時58分閉会